

2025 年 7 月 18 日

株式会社中央設備

代表取締役 竹本 神代郎 様

公益財団法人 地方経済総合研究所

代表理事 笠原 慶久

## モニタリング報告書

### 1. 目的

本報告は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI の進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2024 年 3 月 29 日に発行した。

#### 【測定期間】

2023 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日

### 2. モニタリングの方法

評価書に掲げた KPI について、肥後銀行と連携し実施した担当者へのヒアリングを基に、モニタリングを進めた。なお、進捗の妥当性は、適宜実施するヒアリング等で確認している。

### 3. 測定期間における特記事項

| 時期   | 特記事項                                             |
|------|--------------------------------------------------|
| 11 月 | やまえ宝物収穫祭への参加                                     |
| 1 月  | 社有林へ桜の木 500 本の植林を行った                             |
| 3 月  | ロアッソ熊本サックスマッチを 5 社共同開催<br>山江村教育委員会へ観戦チケット 30 枚贈呈 |
| 4 月  | 山江つつじ祭りへの参加                                      |

#### 4. 評価結果

モニタリングを基に、評価結果を次の通りまとめた。

| 重要課題             | 取組事項           | KPI     | 2024 年度<br>目標 | 2024 年度<br>実績 | 評価 |
|------------------|----------------|---------|---------------|---------------|----|
| 自然との融和<br>環境との調和 | CO2 排出量測定・削減   | ▲4%/年   | ▲4%           | ▲4.9%         | S  |
|                  | 社有林面積拡大        | 650ha   | 650ha         | 800ha         | S  |
|                  | 紙使用量削減         | 30 千枚/年 | 50 千枚         | 50 千枚         | A  |
| 個性豊かな人財育成        | 毎年度新規採用        | 1 名以上/年 | 1 名           | 4 名           | S  |
|                  | 有給休暇取得率増加      | 70%     | 70%           | 71%           | A  |
|                  | 資格取得延べ人数       | 34 名    | 30 名          | 31 名          | A  |
|                  | 毎年度労災事故件数      | 0 件     | 0 件           | 2 件           | C  |
| 技術力向上と社業発展       | 一人当たり売上高毎年度増加率 | +3%/年   | +3%           | ▲33%          | C  |
|                  | 再エネ関連工事売上高増加率  | +3%/年   | +3%           | +24%          | S  |
|                  | 新規取引先件数増加      | 5 件/年   | 5 件           | 4 件           | A  |

以上

##### 【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る